

2026年度事業計画書

(2026年4月1日から2027年3月31日まで)

- ① 2026年4月～2027年3月 第22期・第23期奨学生88名(予定)、第2期・第3期上級奨学生に、奨学給付金を四半期ごとに分割給付する。
- ② 2026年6月 第3期上級奨学生を若干名を採用する。(奨学金は4月にさかのぼって支給)
- ③ 2026年4月 第23期奨学生56名(予定)の認定証授与式を開催する。
- ④ 2026年4月 財団機関誌「らんびき2026年度号」を発行し、奨学生を中心に配布する。
- ⑤ 2026年4月～2027年3月 事業計画及び収支予算策定、事業報告及び収支決算書の承認、その他財団運営に関する事項の同意並びに審議承認を得るため、理事会及び評議員会を2026年6月および2027年3月、その他必要がある場合に開催する。
- ⑥ 2026年10月 第24期奨学生募集のため募集要項を都内の大学に送付し、推薦の依頼を行う。
- ⑦ 2026年12月～2027年1月 選考委員会により、書類及び面接審査を行い、55名程度の候補者を選出し、2027年3月開催の理事会に諮る。
- ⑧ 2027年3月 奨学期間を修了する奨学生の修了式を開催し、財団役員との交流を図る。
- ⑨ 2026年5月～2027年2月 奨学生同士の友好を深めるため、また日本文化を知ってもらうため、奨学生参加イベントを開催する。
 - ・ 社会科見学（国会議事堂、江戸東京博物館など）
 - ・ 古典芸能鑑賞（歌舞伎、能、文楽、寄席など）
 - ・ 交流会（第3期上級奨学生認定証授与式を含む）
 - ・ 日本文化体験ツアー（提灯の絵付け、狐のお面の絵付け、下町散策など）
 - ・ 社会科見学（長谷川香料見学）
 - ・ 日本の国技相撲の観戦など。